

浜田市立長浜小学校にて出前講座を開催しました！

令和4年9月30日に浜田市立長浜小学校の5年生(35名)を対象に「港の大研究～暮らしを支える港の役割を知ろう！～」と題して出前講座を開催しました。

小学校にて資料やビデオを用いて港の役割や施設についての講義を行い港とはどのようなものか考えてもらいました。事前に港についての勉強をしてくださっていたため、児童からは「ガントリークレーン」という単語も飛び出し驚きました！講義内でのクイズや質問では、積極的に手を挙げてくれる姿も印象的でした。



講義の様子



コンテナの中に入ってみました！



浜田港運(株)による説明の様子



ガントリークレーンを見ている様子



原木が運ばれるのを見ている様子

小学校での講義を終えると、バスに乗り浜田港まで移動しました。普段は立ち入りに制限のあるターミナルですが、今回の出前講座では浜田港運(株)の協力によりターミナル内を見学させていただきました。普段は見ることのできない施設の見学とあって児童たちはとても真剣に話に耳を傾けていました。倉庫の中では、地元の企業に運ばれる貨物がたくさん保管されており、港と地域のつながりを考えてもらえたと思います。児童に人気の空コンテナの中に入る体験では、真っ暗なコンテナの中で声を上げて大興奮様子でした。コンテナの中は涼しいと思ったのに、とても暑かったと口にしていました。

今回の経験を通して港湾や地元の港に関心を持ってもらえたらと思います。